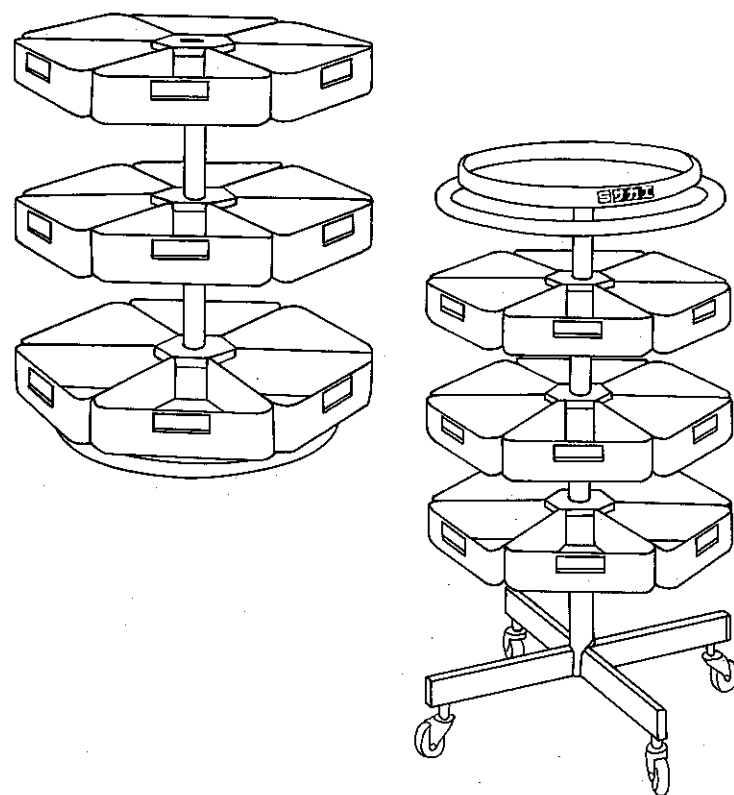


トライハンガー

[HF]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。

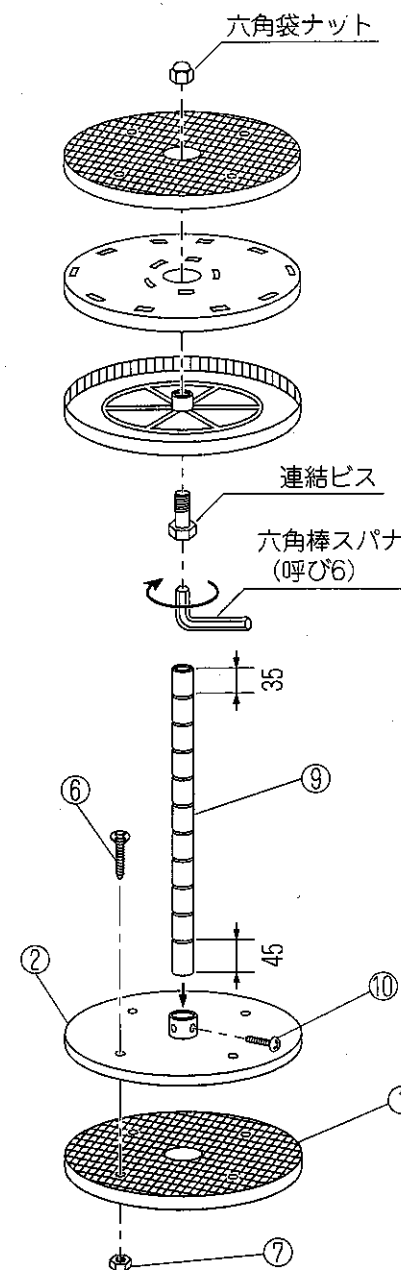


サカエ

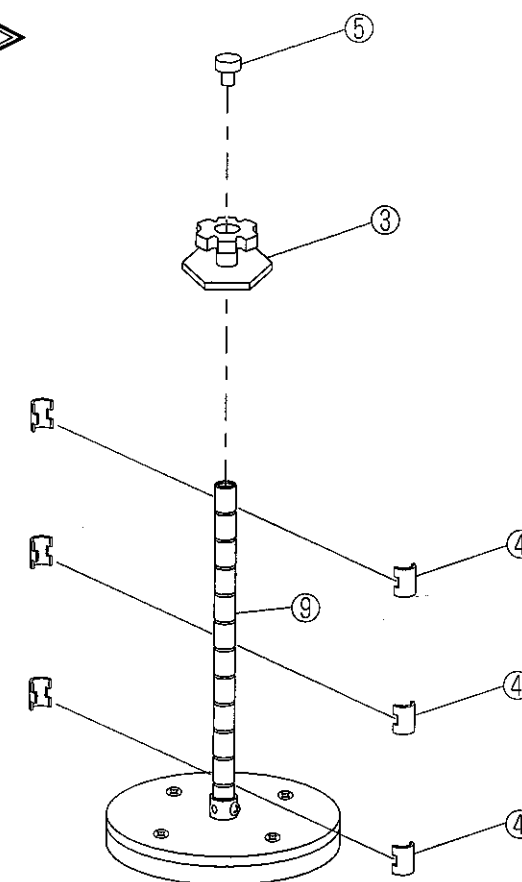
大阪市城東区成育5丁目22-9

お客様相談室  0120-575101

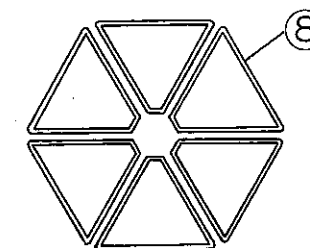
No. 420 8B-A



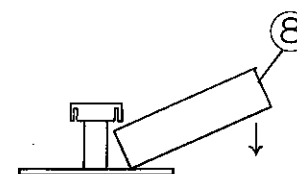
＜HF-2＞



＜樹脂ボックス6ヶセット例(上面より)＞



＜樹脂ボックスセット例＞



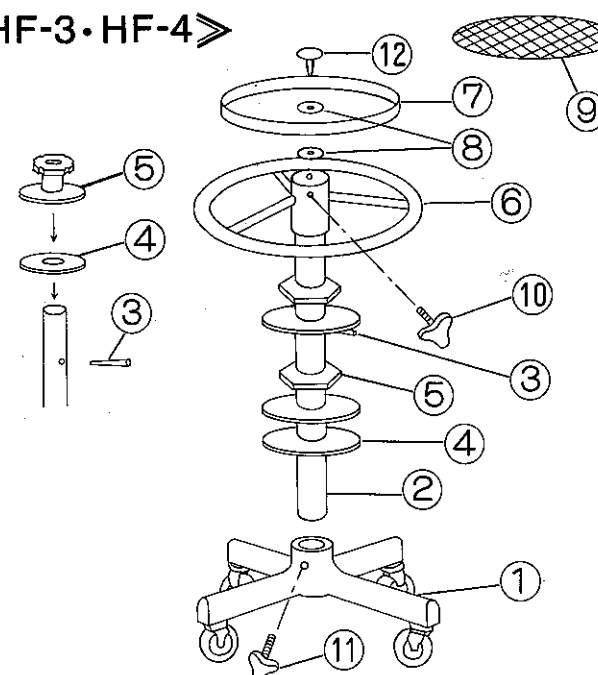
●組立て方法

1. 樹脂製クルクル回転盤①を、底面より六角棒スパナ(呼び6)でバラして下さい。
2. ベース②に支柱⑨(溝が端から45mmの方)を差し込み、ナベビス⑩で3ヶ所固定して下さい。バラした回転盤(天面4ヶ所、穴の大きい方)の上に置き、皿小ネジ⑥、六角ナット⑦ではずれないようにしっかり固定した後、回転盤を前項1.の要領で組立てて下さい。
3. プッシュ④を、支柱⑨の最下部に合わせて取り付けした後、ボックス受③を支柱ベース②の上から通して下さい。中段、上段も同様にセットし、キャップ⑤を支柱の上から、樹脂ハンマーまたは木槌で軽くたたき込んで下さい。
4. 最後に樹脂ボックス⑧を、各段6ヶずつセットして完了です。

●部品明細

番号	品名	数量
1	樹脂製クルクル回転盤	1
2	ベース	1
3	ボックス受	3
4	プッシュ	3set
5	キャップ	1
6	皿小ネジ (M5×120)	4
7	六角ナット (M5用)	4
8	樹脂ボックス	18
9	支柱	1
10	ナベビス (M4×100)	3

＜HF-3・HF-4＞



●組立て方法

1. 台車①に支柱②を差し込み、ノブボルト⑩にてはずれないように固定して下さい。
2. 下方の穴へテーパピン③を入れ、次に円座金④を入れて、ボックス受⑤を入れて下さい。
3. 上記の要領で各段をセットして下さい。
4. ハンドル⑥を入れ、ノブボルト⑩にてはずれないように固定して下さい。
5. 固定ワッシャー⑧をハンドル⑥の上のせ、丸棚板⑦をのせ、さらに固定ワッシャー⑧をのせ、止めビス⑫にてはずれないように固定して下さい。
6. 天マット⑨をのせて下さい。
※最下部はテーパピンは不要。

●部品明細

番号	品名	数量	
		HF-3	HF-4
1	台車	1	1
2	支柱	1	1
3	テーパピン	2	3
4	円座金	3	4
5	ボックス受	3	4
6	ハンドル	1	1
7	丸棚板	1	1
8	固定ワッシャー	2	2
9	天マット	1	1
10	ハンドル用ノブボルト	1	1
11	ノブボルト	1	1
12	止めビス	1	1

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

1. 製品にもたれたり、ぶら下がったり、また乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因となります。
2. 使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
3. 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
4. 転倒防止のため、重い物を入れたボックスは下段へセットして下さい。
5. この製品のハンガーには、指定のボックス以外セットしないで下さい。落下や破損の恐れがあります。
6. 樹脂製ボックスやハンガーが破損したり変形した状態でご使用にならないで下さい。パーツの落下の恐れがあります。
7. 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさみ事故につながる恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
8. 製品の設置は必ず水平を保って下さい。水平が保たれていないと転倒や破損事故の原因となります。又、キャスター付タイプは必ずストッパーでロックして下さい。
9. 樹脂製ボックスは比較的衝撃にもろい性質がありますので、衝撃を加えますと損傷の原因となります。
10. 樹脂製ボックスには油類や液状の薬品類を入れないで下さい。場合によっては、化学反応を起

こし事故等の原因となります。

11. 収納物が樹脂製ボックスからはみ出した状態でご使用にならないで下さい。落下等の事故の原因となります。
12. この製品を移動するときは、
＜キャスター無の場合＞
載っている物を全ておろし、複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。引きずりますと床面等にキズをつけたり、製品破損の原因となります。
＜キャスター付の場合＞
キャスターのストッパーを解除してゆっくり行って下さい。又、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので十分注意をして下さい。
13. 製品全体の等分布耐荷重(全体に均等に物を入れた場合)は、
HF-1、2 60kg (20kg/段)
HF-3、4 80kg (20kg/段)
[樹脂製ボックスの許容荷重は Z-300 4kg]
積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
14. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1. この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。

2. 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3. 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。
4. 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
5. 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
6. キャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
7. 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
8. 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

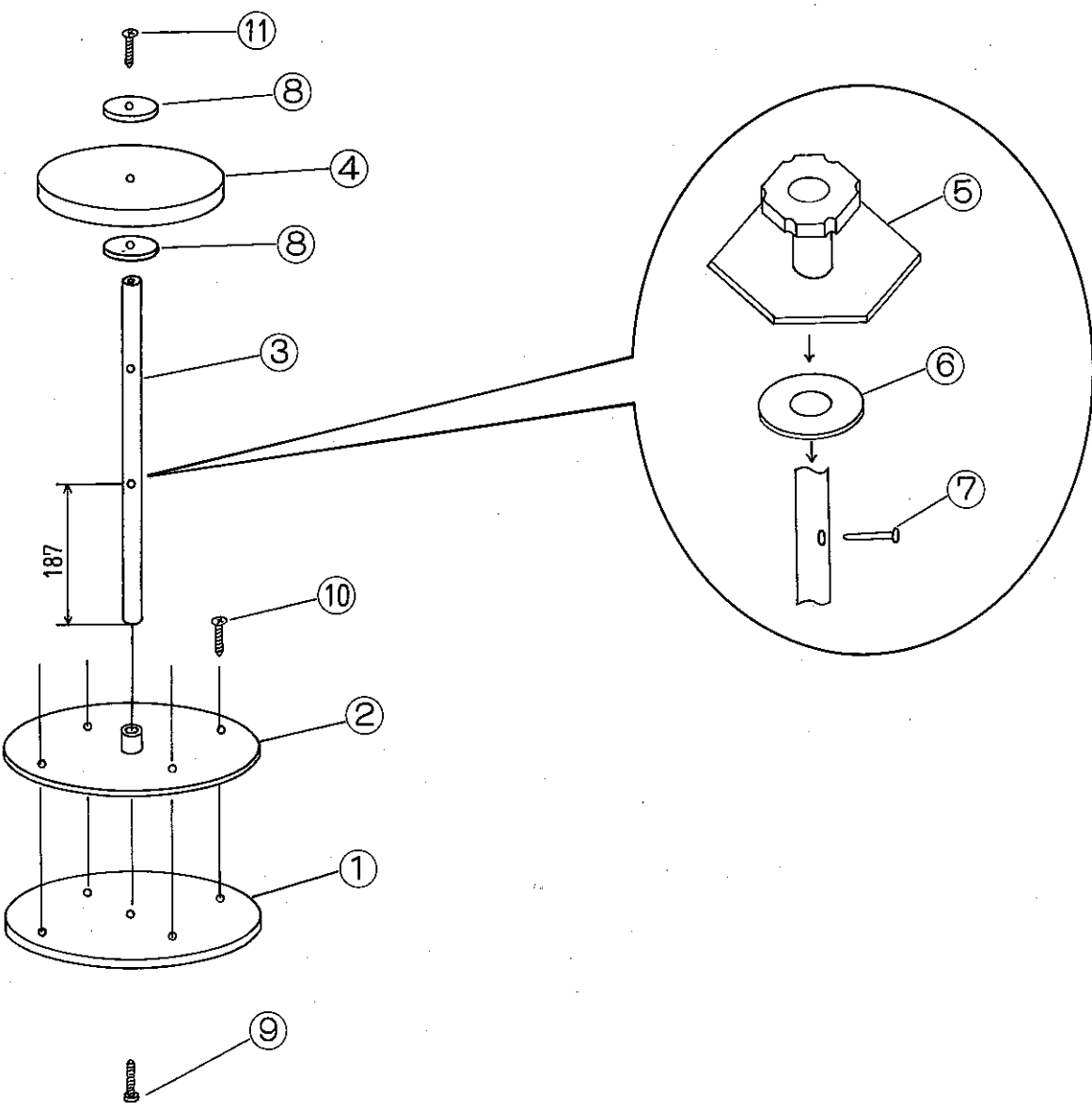
◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

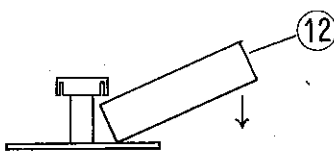
汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。
※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

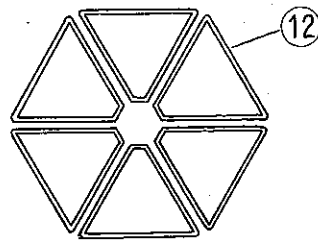
＜HF-1＞



＜樹脂ボックスセット例＞



＜樹脂ボックス6ヶセット例(上面より)＞



●組立て方法

1. ベース②に支柱③を通し、底板①の中央の穴に裏から六角穴付ボルト⑨でしっかりはずれないように固定し、ベース②の4ヶ所の穴に皿木ネジ⑩でしっかりはずれないように固定して下さい。
2. ボックス受固定板⑥を通し、次にボックス受⑤を支柱③の上から差し込んで下さい。支柱③の下穴にテーパピン⑦を入れ、ボックス受固定板⑥を通し、ボックス受⑤をセットして下さい。下から2段目の穴を同様にセットして下さい。
3. 支柱③の上面に丸棚板固定板⑧、丸棚板④、丸棚板固定板⑧を図の様にせ、トラス小ネジ⑪でしっかりはずれないように固定して下さい。
4. 最後に、樹脂ボックス⑫を図の様に、各段6ヶずつセットして完了です。

●部品明細

番 号	品 名	数 量
1	底 板	1
2	ベ ー ス	1
3	支 柱	1
4	丸 棚 板	1
5	ボ ッ ク ス 受	3
6	ボックス受固定板 (外80φ、内33φ)	3
7	テーパピン	2
8	丸棚板固定板 (外80φ、内10φ)	2
9	六角穴付ボルト (M8×150)	1
10	皿 木 ネ ジ (M5×100)	1
11	トラス小ネジ (M8×120)	1
12	樹脂ボックス	18